

<基本情報①(自治体情報)>

都道府県市名	東京都		
高校入試 担当部署名	東京都教育庁 都立学校教育部 高等学校教育課 入学選抜担当		
TEL	03-5320-6745	FAX	03-5388-1727
URL	https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/		

<基本情報②(担当した有志の会メンバー情報)>

調査担当者名	小川郁子 (所属: 東京の日本語教育を考える会)
--------	---------------------------

<全国一覧掲載情報>

I 全日制高校について				II 定時制高校について			
A.外国人生徒		B.中国帰国生徒等		C.外国人生徒		D.中国帰国生徒等	
A2.措置	A3.枠	B2.措置	B3.枠	C2.措置	C3.枠	D2.措置	D3.枠
○	○	○	○	○	×	○	×
	②定員外		②定員外				

調査した人から、関係者の皆さんへお知らせ	
1.外国人生徒の高校入試などについて、近くで相談できるところ	多文化共生センター東京(荒川区)、YSCグローバルスクール(福生市)
2.多言語による関連情報	英語・中国語・韓国語による都立高校入学案内 https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/
3.その他	

I 全日制高校について		A.外国人生徒	B.中国帰国生徒等
1.2020年度中について、外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無		有	有
2-1.2021年度の一般入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が受けられる入試特別措置の有無		○	○
2-1が有(○印)の場合その名称		外国籍の受検者に対する特別措置	引揚生徒の受検についての措置
2-2.滞日年数制限		①国籍を問わず、入国後の在日期間が入学日現在原則として6年以内の者で、日本語指導を必要とする生徒等に対する特別措置を希望する者 ②外国籍を有し、入国後の在日期間が入学日現在原則として3年以内の者で、外国籍の受検者に対する特別措置を希望する者。ただし、入学日現在入国後3年を超える者のうち、入国日が平成30年3月1日以降の者については、入国後の在日期間が入学日現在3年以内とみなします。	令和3年3月に中学校を卒業する見込みの者又は卒業した者である場合、引揚げ後に原則として小学校第4学年以上の学年に入学した者。
2-3.措置の内容		①第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題について、ひらがなのルビを振った学力検査問題等での検査を実施する。(2-2①)に該当する者) ②第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題について、ひらがなのルビを振った学力検査問題での検査の実施に加え、辞書の持込み(電子辞書を除く。)を一部認めるとともに、検査時間及び検査会場について適切な措置を講ずる。なお、在京外国人生徒対象の選抜(4月入学生徒の選抜及び9月入学生徒の選抜)における検査問題においても、本措置申請を行うことができる。(2-2②)に該当する者)	検査問題の程度を変えない範囲で、検査方法及び検査時間について適切な措置を講ずるとともに面接を行う。
3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等を対象とした特別入学枠の有無		○	○
3-1が有(○印)の場合その名称		在京外国人生徒対象4月(9月)入学生徒の選抜	引揚生徒対象入学生徒の選抜
3-2.滞日年数制限		入学日現在、入国後原則3年以内の者。ただし、入学日現在入国後3年を超える者のうち、入国日が平成30年3月1日以降の者については、入国後の在日期間が入学日現在3年以内とみなします。	引揚げ後に原則として小学校第4学年以上の学年に入学した者
3-3.入学枠のある学校数/全学校数		8/170	3/170
3-4.学校名		竹台、田柄、南葛飾、府中西、飛鳥、六郷工科、国際、杉並総合	深川、光丘、富士森
3-5.定員	①定員内(枠内)		
	②定員外(枠外)	竹台、南葛飾、飛鳥、府中西各23名(4月入学20名、9月入学3名) 田柄23名(普通科:4月入学6名、9月入学1名、外国文化コース:4月入学14名、9月入学2名) 杉並総合4月入学15名、国際35名(4月入学25名、9月入学10名:この10名には海外帰国生徒も含む) 六郷工科4月入学15名(プロダクト工学科:3名、オートモビル工学科3名、システム工学科:3名、デザイン工学科3名、デュアルシステム科3名) 以上合計180名	各校6名、合計18名
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか(定員数内で不合格を出さない内規等があるか)		○	○
3-7.試験内容		作文及び面接。なお、言語については、それぞれの検査において、日本語又は英語のどちらかを選択することができる。	作文及び面接(日本語による)
備考		在京外国人枠4月入試は、受検者数212名、合格者数136名 ルビ振り措置の受検者数179人、ルビ+辞書持ち込み+時間延長の受検者数54人	受検者数0名、合格者数0名

Ⅱ 定時制高校について		C.外国人生徒	D.中国帰国生徒等
1.2020年度中について、外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無		有	把握せず
2-1.2021年度の一般入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が受けられる入試特別措置の有無		○	○
2-1が有(○印)の場合その名称		全日制と同じ	全日制と同じ
2-2.滞日年数制限		全日制と同じ	全日制と同じ
2-3.措置の内容		全日制と同じ	全日制と同じ
3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等を対象とした特別入学科の有無		×	×
3-1が有(○印)の場合その名称			
3-2.滞日年数制限			
3-3.入学科のある学校数/全学校数			
3-4.学校名			
3-5.定員	①定員内(枠内)		
	②定員外(枠外)		
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか(定員数内で不合格を出さない内規等があるか)			
3-7.試験内容			
備考			

Ⅲ 高校入学後の状況

1.日本語指導が必要な生徒に対して、入学後の日本語や教科の支援(補習等)にかかわる当該自治体の施策の有無	有
2.有の場合、その施策の内容	(全日制・定時制ともに)取り出し授業・外部人材の活用など(各校による)
3.2020年度の入試について、直接来日後の外国籍の受験者(外国において、学校教育における9年の課程を修了した者)の有無	有、人数は把握せず
4.2019年度中に、直接来日後による編入学者の有無	把握せず

Ⅳ 日本国内にある外国人学校からの入学について

	↓記入欄	備考
1-1.各種学校の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受検)資格とは別に高校受験(受検)者資格を認めているか否か	○	外国籍を有する者
1-2. 1-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受検)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)	①	外国籍を有する者
2-1.各種学校ではないが、本国政府の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受検)資格とは別に高校受験(受検)者資格を認めているか否か	○	外国籍を有する者
2-2. 2-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受検)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)	①	外国籍を有する者
3.上記のⅠⅡ特別措置と入学枠での滞日年数制限について、日本国内にある外国人学校の在籍期間は、日本での在住期間に含むか否か		含めない。外国人学校中等部の卒業生については、3-1特別入学枠は滞日年数制限なし。2-3①②の特別措置は滞日年数の制限あり
4.外国人学校の中等部の卒業生について、2020年度入試において受験(受検)希望があったか	△	把握せず